

|         |                    |  |
|---------|--------------------|--|
| <研究課題名> | RF-0910<br>(自然-06) | 国内移殖による淡水魚類の遺伝子かく乱の現状把握および遺伝子かく乱侵攻予測モデルの構築に関する研究 |
|---------|--------------------|--|

<研究概要>

本研究は、生物多様性に深刻な影響を及ぼすにも関わらず、これまで極めて軽視されてきた国内での淡水魚類の大規模移殖放流に伴う「遺伝子かく乱」に着目して研究をおこなう。問題解決のために、①遺伝子かく乱の現状を把握し、②遺伝子かく乱の侵攻予測モデルを構築する。まず、遺伝子かく乱魚種を特定し、それらの侵攻状況を把握する。そして、それらの魚種の定着条件を数値地図情報に基づいてモデル化し、最終的にはかく乱状況を加味した予測モデルを構築する。

(1) 同一種内における遺伝子かく乱の現状把握に関する研究  
 九州北部地域において遺伝子かく乱を受けている魚種を特定し、現状を明らかにする。それらの魚種について遺伝子かく乱の程度を調査エリアごとに数値化し、サブテーマ2の予測モデル構築に使用する。

(2) 遺伝子かく乱魚種の分布、生息条件の特定および遺伝子かく乱侵攻予測モデルの構築に関する研究  
 九州北部地域において網羅的魚類相調査を実施し、魚類相データ・数値地図データ等から各魚種の定着条件を特定する。そして、サブテーマ1と2を統合し、遺伝子かく乱の侵攻予測モデルを構築する。

|         |       |                        |
|---------|-------|------------------------|
| <研究代表者> | 鬼倉 徳雄 | 九州大学大学院・農学研究院・助教（39 才） |
|---------|-------|------------------------|

| No. | サブテーマ名                                       |   | 氏名    | 所属機関名・部局・役職名             |
|-----|--|---|-------|--------------------------|
| (1) | 同一種内における遺伝子かく乱の現状把握に関する研究                    | ○ | 向井 貴彦 | 岐阜大学・地域科学部・准教授           |
| (2) | 遺伝子かく乱魚種の分布、生息条件の特定および遺伝子かく乱侵攻予測モデルの構築に関する研究 | ◎ | 鬼倉 徳雄 | 九州大学大学院・農学研究院・助教         |
|     |  |   | 福田 信二 | 九州大学大学院・熱帯農学研究センター<br>助教 |